



ぶれいん

2003年11月

発行人	学術・図書委員会
発行責任者	大西 英之
編集責任者	吉野 孝広

特集

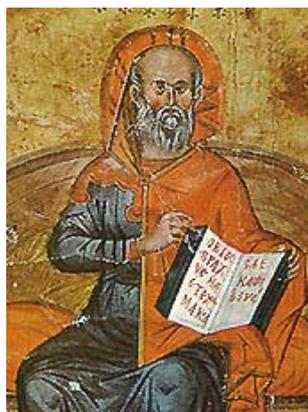
医の倫理の変遷について

副院長 西川 方夫

この度、当院では日本医療機能評価機構による病院としての機能評価を受けることになり、その際、医療倫理について院内で教育が行われているか否かが問われることになりました。これを機会に医の倫理について旧来の考えから、新しいバイオエシックスなどの医の倫理への変遷について述べてみます。

まず、倫理という言葉の意味ですが、手元にある辞書によれば「人として守るべき道。元来、「倫」は「なかま」という意で、なかまどうしの人間関係を律するきまりという意。したがって、人間の社会関係や行為を支配している道徳をいう」とあり、道徳とは「人の守るべき正しい道」とあります。このような立場に立って考えますと、「医の倫理」とは何かという問いに対し、「医業に携わる関係者が、生命を持つ他人に対して、取るべき対処法」というように答えることができます。古くから知られている医療倫理として、古代ギリシャ時代の医師ヒポクラテスの「ヒポクラテスの誓い」や、「ナイチンゲール誓詞」などという有名な言葉が

あり、わが国でも「医は仁術」という言葉があります。昔から医師をはじめとする医療従事者の仕事は、人類愛に基づいて人の健康を維持すること、病気を治すこと、生



医学の父 Hippocrates

命を延長させること、の三つが挙げられ、医療とは、これらを遂行するのに医療関係者の主導で、為すべきことすべてを考え、決定し、そして行うことであるとされてきました。このように、医療関係者自らの考えで弱い立場にある患者に医療を施すというやり方に対しては（医療におけるパターンリズム）、大きな疑問を呈されることもなく、長い間、つい20世紀の半ば過ぎまで、この医療提供者主導方法で医療が行われてきました。しかし、1960年代半ば頃より、とくに米国において人権運動の高まり、全世界的な尊厳死、安楽死といった新しい死についての考え、さらに脳死、移植医療、生殖医療などの問題が起こり、従来の医療提供者の一方的なやり方で医療を行うパターンリズムへの批判が起こり、平等な医療提供者・患者関係を求める声が出てきました。そして、それまで医療を行うものにとって、犯さざるべき医療倫理として信奉されてきた「ヒポクラテスの誓い」に対しても、数々の疑問が投げかけられてくるようになり、医療はパターンリズムだけで済む時代は終わりを告げました。そして生命倫理と訳されるバイオエシックスという概念が導入され、今では、医療従事者に対して、「人間の生命の神聖さ（人間としての内面的価値）の尊重」、「患者の自己決定権の尊重」、「患者の最善の利益の尊重」、などといった患者中心の医療が求められるようになりました。バイオエシックスの考え方の基本原理として、自己決定・善行・公正・平等などが挙げられますが、このような観点から「ヒポクラテスの誓い」を見なおしますと、次のような疑問が挙げられるように思います。

1. 閉鎖的な徒弟性と医学知識の非公開性。
2. 患者の命を長らえることだけを目的としている。

3. 患者の意見が医療に取り入れられず、患者の権利について触れられていない。

この誓いの中で、「患者の利益になることを行う、秘密を守る、差別をしない」などの表現があり、これらは患者の最善の利益の尊重という意味では、現代においても立派に通用する、今でも守られなければならない医療倫理ではありますが、この誓いの言葉が今の時代に合った倫理であるかどうかということになりますと、上に述べたような疑問符がつくのではないかと思います。また、ナイチンゲール誓詞にしましても、今の看護師さんは、「われは心より医師をたすけ、(患者のために)身を捧げん」よりも、「医師と共同して、(患者のために)身を捧げん」とおっしゃるんじゃないか、と思います。時代の変化、医学の進歩とともに医療倫理も変わります。ある時代における真理はいつの世も真理である、というわけにはいきません。

上に述べた今の医療従事者が常に心すべき三つの事柄について考えてみましょう。まず、「人間の生命の神聖さ(人間の内面的価値)の尊重」についてですが、「生命の尊さ」ということについて考えていた時に、哲学者や倫理学者、脳外科医の先達達が著した2、3



ナイチンゲール

の論文を斜め読みしたことがありました。驚いたことは、これらの論文のなかで著者らは異口同音に『医療倫理』や、「生命の神聖さ」については、「良き倫理観」、「生命の尊さ」がわかっていない者に対しては教え込むことができないのではないか』、といった意味のことを言っておられることでした。考えてみれば、そうかも知れません。誰でも「人間の生命は大切か」と聞かれたら、「大切だ」と答えるでしょう。しかし、どこまで本気でそう思っているのかはわかりません。数年前にあった事件ですが、「一度、人を殺す体験がしたかったので人を殺した」と言った少年がおりましたが、この少年でも人の命は大切かと聞かれたら、大切だと答えたのではないのでしょうか。さらに書物を読んでいますと、私の尊敬する太田富雄先生の次のような文章が眼にとまりました。

「私が子供の時に受けた教育で、してはいけない悪いことの一つに、弱いものいじめがあり、悪いことをしたら地獄に落ちて、舌を抜かれるなどと教えられた。この教えが今の私を形成している。(「生命の尊さ」を身に染み込ませるには)このような幼児情操教育は必須である」といった意味のことです。確かに、私も子供の頃、毎年4月8日のお釈迦さまの灌仏会で、近くのお寺で甘茶やお菓子を貰ったりした時に、地獄・極楽の絵を見せられ、非常に怖かった記憶があります。極楽の絵は殆ど覚えておりませんが、地獄の絵はまだ鮮明に憶えています。悪いことをしてはいけないのだということを、無条件に、子供の頃にこの絵で教えられたような気がします。このように幼児期から情操教育が徹底的に行われなければ「生命の神聖さの尊重」観が身につかず、育まれないのではないかと太田先生は述べておられるのです。このような情操教育が徹底的に身につきますと、今のように若者たちが平気で殺し合うということはかなり少なくなるのではないのでしょうか。生命というものは無条件に尊いという気持ち、私はこれが「生命の尊さ」の基礎、いわば古典的な意味での「生命の神聖さの尊重」ではないかと思えます。これに対し、新しい医の倫理として龍谷大学の谷本光男教授は「生命の価値」は言い換えれば、「人格の生命の価値」で、人格を持つ生命にこそ価値があり、尊重されるべきではないか、といった意味のことを述べておられます。具体的に言いますと、植物状態や脳死状態にある人はもはや人格がないので、治療停止も認めてもいい、といった考えで、極端に言いますと、意識のある人間以外の生命は切って捨てるもかまわないという事になってしまいます。大谷先生はそこまではお考えにはなっておられないでしょうが、太田先生の考えには誰も同調できるでしょうが、人格を持たない生命よりも、「人格を持つ生命の神聖さの尊重」という新しい倫理観については、納得できない人もいらっしゃると思われ、この新しい医の倫理観に対しては、まだいろいろ議論があると思えます。いずれにしても、子供の頃に植え付けられたいわば、古典的な「良き倫理観」、「生命の尊さ」観のもとに、こういった新しい「医の倫理」というものについて判断を下すべきで、古典的な「良き倫理観」、「生命の尊さ」についてしっかりと植え

付けられていない人達には、この判断はかなり危険な仕事であると思います。そのためにも、私達が医療従事者として仕事を始めるときには、この「良き倫理観」や「生命の尊さ」については、きっちりと身につけておきたいものです。極端な言い方も知れませんが、古典的な「倫理観」や「生命の尊さ」を身につけている人だけが、現代での医療従事者になるべき適性があるということになるのかもしれませんが。

次に「患者の利益」について考えてみます。この「患者の利益」というものは、医療というものは最終的には、患者の利益となることを行うことで、これはヒポクラテスの時代からの真理であり、医師をはじめとする医療従事者が信奉してきた信念です。この「患者の利益」というものは、ヒポクラテスの時代には、命を長らえる、苦痛を取り去るといったことで満足されたのですが、今では、患者の利益というものは、患者それぞれによって異なり、一元的に普遍化することは出来ません。では、どうすれば一人、一人の患者の利益というものを判断することができるのでしょうか。それには、患者にどうしたいのか、何がその人にとって望ましいのか、その考えを聞けばいいのであって、医療従事者たちが考えたことを患者に強制することではではありません。われわれ医療従事者は患者個人の権利を侵すことはできないのです。これは、「患者の自己決定権の尊重」ということにも繋がります。そのためには、われわれ医療従事者は、患者が自分で自分のことについて決定を下すことが出来るようにいろいろな資料を患者に提供する義務があります。これがインフォームド コンセントの意味です。このように考えてきますと、インフォームド コンセントという考え方の重要性がわかってきます。このように「患者の利益の尊重」と「患者の自己決定権の尊重」とは表裏一体になっているのです。しかし、このインフォームド コンセントという考えは権利義務を主張する個人主義を基盤とする西洋の社会で生じてきたものであり、社会的基盤の異なるわが国では、日本式インフォームド コンセントの構築が必要であるという考えが広がってきています。もちろん、患者の人権擁護の尊重は重要ではありますが、わが国に適したインフォームド コンセントというものは医療従事

者と患者間の権利・義務関係というよりも、両者間のより良い人間関係や信頼関係など、より良い医療環境を構築するうえで必要な話し合いであるとされています。(続く)



エルメスの杖

ヒポクラテスの誓い

医神アポロン、アスクレピオス、ヒギエイア、パナケイアおよびすべての男神と女神に誓う、私の能力と判断に従ってこの誓いと約束を守ることを。この術を私に教えた人をわが親のごとく敬い、我が財を分かって、その必要あるときは助ける。その子孫を私自身の兄弟のごとくみて、彼らが学ぶことを欲すれば報酬なしにこの術を教える。そして書きものや講義のほかあらゆる方法で私の持つ医術の知識を我が息子、わが師の息子、また医の規則に基づき約束と誓いで結ばれている子弟どもに分ち与え、それ以外の誰にも与えない。

- ・ 私は能力と判断の限り患者に利益すると思ふ養生法をとり、悪くて有害と知る方法を決してとらない。
- ・ 頼まれても死に導くような薬を与えない。それらを覚らせることもしない。同様に婦人を流産に導く道具を与えない。
- ・ 純粹と神聖をもって我生涯を貫き我が術を行う。
- ・ 結石を切り出すことは神かけてしない。それを業とするものに委ねる。
- ・ いかなる患家を訪れるときもそれはただ病者を利益するためであり、あらゆる勝手な戯れや墜落の行いを避ける。男と女、自由人と奴隷のちがいを考慮しない。
- ・ 医に關すると否とにかかわらず他人の生活について秘密をまもる。
- ・ この誓いを守り続ける限り、私はいつも医術の

実施を楽しみつつ生きてすべての人から尊敬されるであろう。もしこの誓いを破るならばその反対の運命を賜りたい。

ナイチンゲール誓詞

われはここに集いたる人々の前に厳かに神に誓わん
わが生涯を清く過ごし、我が任務を忠実に尽くさん
ことを

われはすべて毒あるもの、害あるものを絶ち、悪しき薬を用いることなく、また知りつつこれをすすめ

ざるべし

われは我が力のある限り、我が任務の標準を高くせんことをつとむべし

我が任務にありて、取り扱える人々の私事のすべて、我が知りえたる一家の内事のすべて、われは人に漏らさざるべし

われは心より医師をたすけ、我が手に託されたる人々の幸のために身を捧げん

《進化する大西脳神経外科病院》

医事課の業務について

川中 雅彦



私が部下を守ります!!!

医事と言われれば、真っ先に思い浮かぶのは、レセプトではないでしょうか？毎月1日から10日までに仕上げないといけないので、担当者はかなりピリピリして、ご迷惑をかけているのではと心配です（普段は優しい担当者ばかりと信じていますが・・・）

医療改訂の度に請求漏れが無いように、また過剰請求が無いように、改訂がある度に勉強しております。医事については、病院内で唯一国家資格が無くても勤務できる職場であります。厚生労働省設立の公益法人認定の診療報酬請求事務能力認定試験（年2回実施、毎回合格率30%）の全員合格（現在、川中・榎田、今回尾崎合格）を目指しております。

さて、内部に目を向けますと、朝8時20分から朝礼を行い、30分から受付を開始（日によっては、ここから戦争が始まる時）10時過ぎには、会計と受付がクロスするので、受付では交通整理を行わないと、患者様からお叱りの声が・・・。

昼からも同様に、診察が始まって1時間後位が、パニックになります。夕方7時頃に、会計を合わせて

終了となります。入院については、平均在院日数が13日と急性期病院でも回転が速い病院なので、突然の退院が多数入ると、その時点でパニックになっているようです。はたで見ていると、病棟も大変だろうけど、患者様を待たせない方法は無いかな？と思うときもあります。扉の近くに入院、受付の近くに外来が席を設けて一応入外の担当制にして業務を行っております。が、外来のピーク時には入院担当者が電話の対応に入ってくれて医事課一丸となって、業務に取り組んでおります。



挨拶に対する心がけ、

ほかの部署もお手本に



入院、外来共に心がけているのが、「患者様を待たせない」「受付では、笑顔を絶やさない」「常に見られているという事から、服装に気をつける」です。出来ていないこともあります。お互いに注意しあって、より良い医事課を目指しております。などと、かなり？医事課を美化しましたが、病院に

行けば、まず受付と接するわけですから、「大西脳神経外科に来て、診察・検査は良かったが、受付が・・・」とならない様、また他部署との潤滑剤になれるよう（以前勤務した所の理事長論ですが気に入ってます）に頑張ってます。ばたばたしておりますが、お気軽に医事課を覗いてみてください。

📌 新入職員さん頑張ってください！（H15年4月1日から10月現在まで）敬称略 📌

4月入職者

伊藤 圭祐（放射線科）	渡部 真樹子（看護部）	川中 雅彦（医事課）	深町 直美（看護部）
小林 真奈美（総務課）	上野 真由美（看護部）	藤田 暁子（医事課）	林 珠美（看護部）
玉置 悦子（看護部）	濱田 泰子（看護部）	山本 裕美子（医事課）	9月入職者
横田 尚美（看護部）	中村 文子（看護部）	7月入職者	河合 純子（看護部）
久保田 真弥（看護部）	5月入職者	宮部 郁子（看護部）	内藤 京子（看護部）
上村 一美（看護部）	井上 公江（看護部）	羽田 梓（看護部）	春名 美緒（看護部）
岡本 麻希（看護部）	6月入職者	安達 直人（医務部）	藤田 美咲（看護部）
山尾 綾子（看護部）	豊 洋子（看護部）	上原 良江（地域医療）	柘田 悦子（医事課）
小林 直子（看護部）	小山 朝誉（看護部）	吉川 知恵（地域医療）	10月入職者
森岡 和枝（看護部）	久保 史（医事課）	狩口 尚美（看護部）	金岡 美奈子（看護部）
甲斐 秀幸（看護部）	田隅 奈津希（医事課）	8月入職者	小笠原 沙織（看護部）
		林 直子（看護部）	菅野 麻夕美（看護部）

■ 関心 ■

フローレンス・ナイチンゲール Florence Nightingale (1820~1920)

ナイチンゲールは1820年5月12日にイタリアのフロレンスで生まれました。

ナイチンゲール誓詞は今から100年ほど前にアメリカで作られたものであり、ナイチンゲール自身が作ったものではないことは意外と知られていないようです。今回のブレインでは特集に西川副院長の「医の倫理」を取り上げました。その中にナイチンゲール誓詞が挙げられており自分なりに調べてみました。ナイチンゲールの理論は、19世紀に生まれたものですが、一般的に考えられているような奉仕と博愛のナイチンゲール精神とはかなり

違っています。彼女はむしろ献身、従順という言葉を否定的に用いて、自ら責任を持って行動する看護の独自性を主張しています。例えばクリミア戦争でのナイチンゲールの活動を例に挙げると。クリミア戦争での兵士達の死亡原因を不衛生からし、多くは「予防できるはずの病気」にあったと考えました。ナイチンゲールの率いるナース達が、病気の兵士の生活と衛生の改善をした結果、スクタリの英国陸軍病院の死亡率は、半年で42.7%から2.2%に減りました。その後クリミア従軍から帰って3年後の1859年に「看護覚え書(Notes on Nursing)」を著しました。1893年に書かれた「病人の看護と健康を守る看護」の中の「病気の看護ではない、病人の看護である」です。これを彼女は看護そのものと医学との違いの一つだと続けています。（吉野）



お勧めの あの店 この店！ れんげ

当院正面玄関横にある、軽食喫茶「れんげ」は病院開設から約1年後、外来診療まち時間に憩いの時を提供するべく職員の熱い期待の中開店した。（ちょっと大袈裟ですが）病院が開院した当初は売店もなく、食事を取ろうにも近くにはコンビニもない、検査などで午前中に来院し午後まで診察が長引くことも少なくないため患者さんにとって「れんげ」の開店は朗報であった。今では病院の憩いの場として安くて、おいしい食事を提供してくれている。店長の宮下さんおすすめのメニューは、「お昼の日の替わり弁当」

（500円）とのこと、ちなみにこの日のメニューはビーフシチューとスパゲティーサラダ（味噌汁つき）この内容で500円はほんとに安い。「採算取れるのかなあ」と食べているほうが心配するほど、さらにお味噌汁の味噌はオーナーである稲岡さん自家製だとか。細かいところにも味へのこだわりが見られます。それもそのはず以前日本料理のお店で仕事をしていた宮下さん、料理へのこだわりは「プロ」に徹しています、是非一度この味をお試しください。



すっきりした店内は
病院玄関横にあり
昼時には賑わいを
みせている

丁寧に作られた料理は
何処へ行っても500円
ではとても食べることは
出来ない。



体は大きい仕事は細かい

《編集後記》

なんか美味しいもんでも食べに行きたいなあ・・・最近ちょっと運動不足やなあ・・・映画も見に行っていないしなあ・・・なんか面白いことないかなあ・・・と思うだけでだらだらした日曜日が過ぎてゆく、仕事は溜まっているけれども・・・そんな秋晴れの今日この頃、

しかし世界中のすべてが自分と同じように今を過ごしている訳ではない、度々繰り返される自爆テロや連続殺人、幼児虐待、戦争、同じ世界でこんなに違うのだということを確認し今の時間を大切にしなければ!! と思っでは見るもののテレビの画面と新聞の活字から伝わってくるものはさほどインパクトもなく・・・何が言いたいのか自分でもよく分からな

くなったのですが、つまり新年号に続きようやく今年2号目のぶれいん6号が出来上がり一安心だと言うことである。

来年はちゃんと4回出します・・・ よしの

